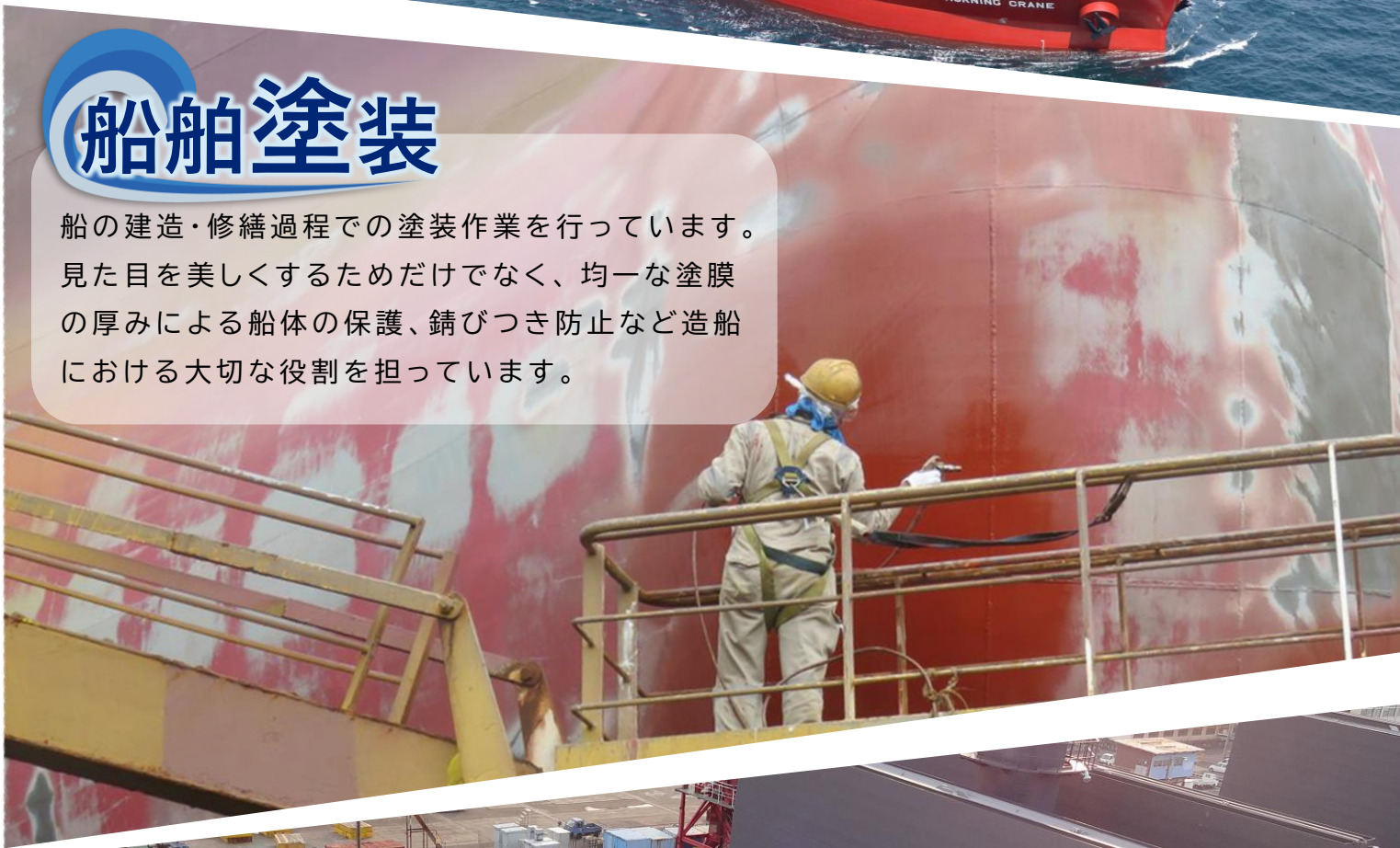




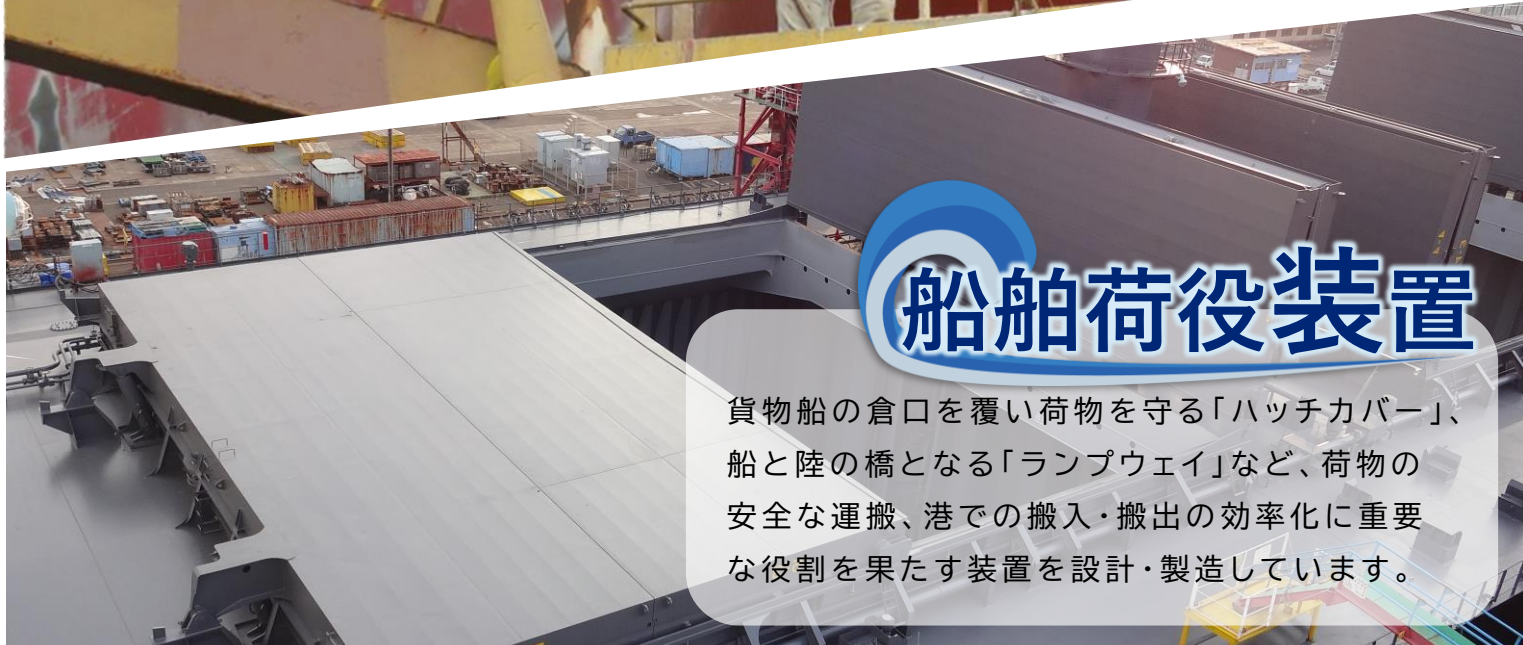
外航海運

石油製品を運ぶ「プロダクトタンカー」、穀物・鋼材などを運ぶ「バルクキャリアー」を保有。自社船舶や船員を管理し、顧客の要望に沿った安全で効率的な航海を提供しています。



船舶塗装

船の建造・修繕過程での塗装作業を行っています。見た目を美しくするためだけでなく、均一な塗膜の厚みによる船体の保護、錆びつき防止など造船における大切な役割を担っています。



船舶荷役装置

貨物船の倉口を覆い荷物を守る「ハッチカバー」、船と陸の橋となる「ランプウェイ」など、荷物の安全な運搬、港での搬入・搬出の効率化に重要な役割を果たす装置を設計・製造しています。

- 会社の履歴書 -

基本情報

氏名 かぶしきがいしゃ なかた・まっくこーぽれーしょん
株式会社ナカタ・マックコーポレーション

生年月日 1932年 4月生

現住所 〒722-0012 広島県尾道市潮見町6番11号

電話番号 0848-20-1200

E-mail recruit@nakata-mac.co.jp



学歴・職歴

1932年 4月 中田組 創業（船舶塗装をスタート）

1961年 11月 株式会社中田組 設立（法人化）

1982年 8月 船舶事業部 開設

1991年 4月 ナカタ・マックコーポレーションへ社名変更
装置事業部 開設

1996年 12月 本社ビルを現在の住所へ移転

1997年 2月 なかた美術館 開館

資格・免許

2011年 取得 ISO9001（装置事業部）

2012年 取得 ISO9001（塗装事業部 長崎工場）

2014年 取得 SSPC QP-1（塗装事業部 横須賀出張所）

2018年 認定 広島県仕事と家庭の両立支援企業

2022年 取得 ISO9001（塗装事業部 千年工場）



得意なこと・強み

- ・資格取得費用の免除や社内検定の実施など社員のステップアップをサポート
- ・設備環境を重視した働きやすい職場づくりの推進
- ・社員の新しい発想を積極的に活かす柔軟な対応力

文化・課外活動

- ・「なかた美術館」「レストラン ロセアン」の運営
（美術館ではチェンバロ演奏会、子ども向け絵画教室など一般向けの各種イベント開催）
- ・各事業所にて社内行事の開催
（社内勉強会、各種研修、スポーツ大会、バーベキュー、なかた美術館見学など）

自己PR

当社は塗装・荷役装置・海運という3つの分野で船に関わる仕事をしています。普段の生活からはなかなか見えにくい業界ですが、食品や燃料など皆さんの生活に関わる多くのものが、実は船によって運ばれています。

当社では、業界知識の少ない新入社員の皆さんでも安心して働いていけるように、必要な知識や技術を入社後にしっかりサポートできる体制を整えています。

塗

職場見学会 開催

7・8月 随時開催

広島県尾道市、長崎県長崎市、
山口県熊毛郡、香川県坂出市、神奈川県横須賀市
詳しくは裏面をご覧ください



株式
会社

ナカタ・マックコーポレーション

応募前職場見学 詳細

内 容：会社説明、業務説明、現場見学

時 間：13:30～15:30 ※1

服 装：歩きやすい靴(スニーカー等)、作業服貸出

交通費：交通費を支給いたします

開催地：

会 場	住 所
本社・尾道営業所	広島県尾道市潮見町6-11
長崎工場	長崎県長崎市深堀町1-2
平生工場	山口県熊毛郡平生町大字佐賀4000
坂出営業所	香川県坂出市川崎町1
横須賀出張所 ※2	神奈川県横須賀市泊町 米海軍基地内
WEB	説明のみ(採用試験時に見学を調整します)

※1 ご希望の時間があれば調整いたします

※2 見学の際にパスポート・マイナンバーカード等の個人証明の出来るものが必要となります

申込用記入欄

申込は高校所定の様式でもかまいません FAX：0848-20-1201

ご連絡後、日程調整を行なわせていただきます。

基本情報	学 校 名	
	所 属	
	担 当 者 名	
	連絡先(TEL)	
	連絡先(FAX)	
生徒情報	課 程 ・ 学 科	
	氏 名	
	氏名(ふりがな)	
	希望職種/会場	

問い合わせ先

総務部 村上、龍王

TEL：0848-20-1200



株式会社
ナカタ

マックコーポレーション

はじめに

造船海運界の次代を切り拓く

創業93年、それぞれの事業における得意分野を活かし、すべての事業に共通する「安全・品質・納期・環境」を最優先に掲げます。

三事業の持つ力を相互に補完させて相乗効果を生み出すことで、無駄のない総合的な企業力を発揮し、個々の責任感が強固なチームワークとなることで、企業としての信頼感を築き上げていきます。



海運業と造船業

経済を支える“海運業”

四方を海に囲まれた日本は、衣食住を支える様々な物資やエネルギー資源、鉄鉱石などの工業原料の多くを海外から輸入しています。しかしながら、輸出入を合わせた貿易量の99.6%を海運業が担っている事実は、あまり知られていません。



海運業と造船業

海運業を支える“造船業”

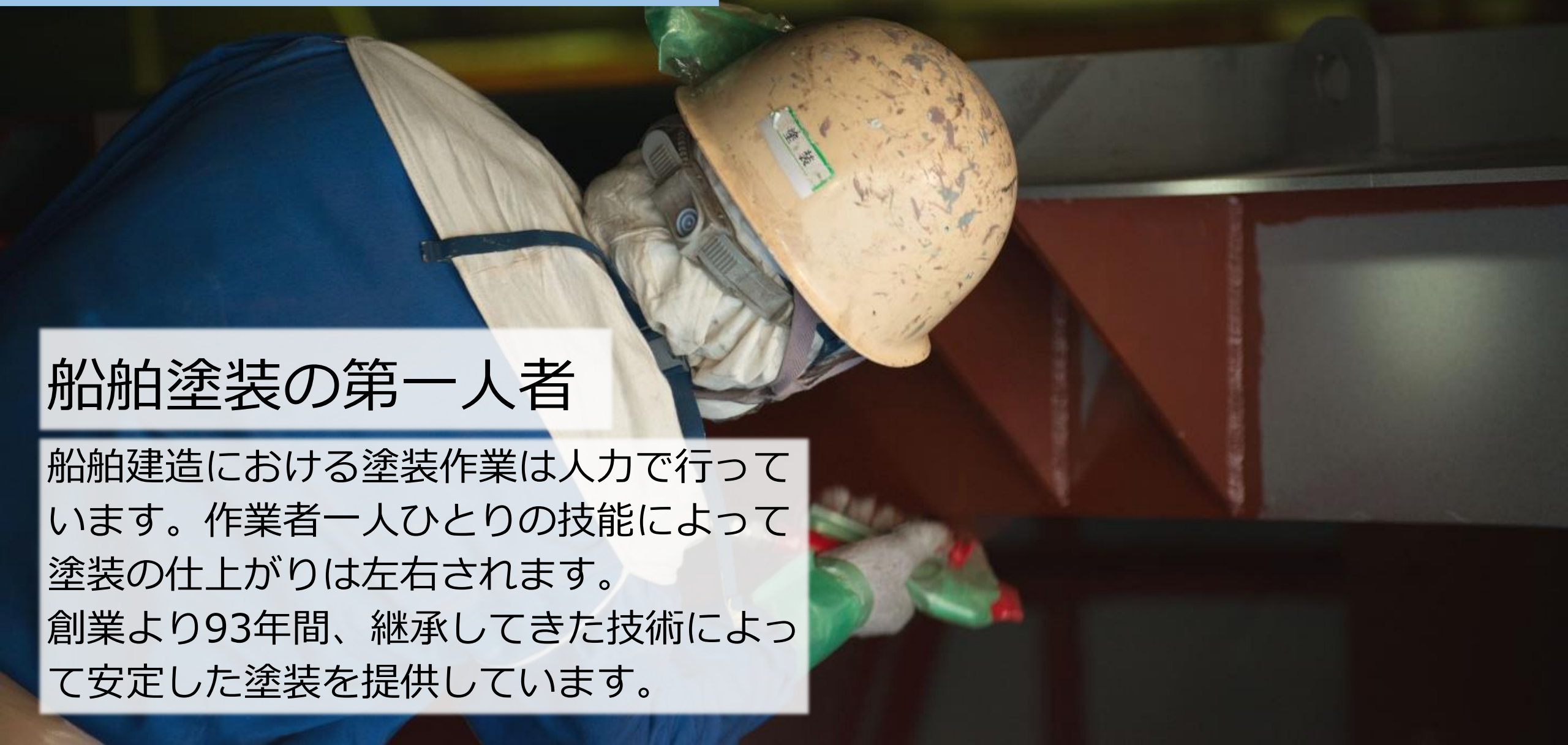
海運業で使用する「船舶」はすべてオーダーメイドの商品であり、受注から引渡しまでは1～3年の長期間を要する大プロジェクトです。また建造を担う造船所だけでなく船舶用装置を手掛けるメーカーも国内に多数あります。



船舶塗装（塗装事業部）

船舶塗装の第一人者

船舶建造における塗装作業は人力で行っています。作業員一人ひとりの技能によって塗装の仕上がりは左右されます。創業より93年間、継承してきた技術によって安定した塗装を提供しています。



船舶塗装

船舶の価値を高める

貨物船などの大型船舶は全てを鋼鉄で作られています。船は周りが常に海水で覆われる腐食環境となるため、腐食（サビ）から守る塗装は重要な役割を担います。

また塗装の品質は耐用年数に直結するため、将来的な船舶の価値にも影響を与えます。



船舶塗装

日本で唯一の特殊塗装

長崎市内に、ジェット燃料やガソリン等の石油精製品を運ぶタンカーに対するタンク内特殊塗装を施す専門工場があります。

国内で建造される特殊塗装を必要とするタンカー（150m以上）を施工しています。



船舶塗装

塗装の自動化

前述のタンク内特殊塗装における自動化を目指し、世界初となるタンク内塗装ロボットを開発しました。

「職人の感覚」を数値化・定量化し、自動機による作業の効率化を推進しています。



船舶塗装

艦艇への修繕塗装

米海軍横須賀基地において米海軍艦艇への修繕塗装を施工しています。

原子力空母の飛行甲板に対するノンスリップ施工や外板塗装を行います。



引用：在日米海軍司令部(@CNFJ) 公式Xより

仕事内容について

A worker in a white protective suit and helmet is working on a ship's hull. The worker is standing on a red metal platform, possibly a scissor lift, and is using a spray gun to apply a substance to the hull. The hull is painted yellow and blue. The background shows the ship's structure and a large light fixture.

「塗る」だけではない

船舶塗装とは「塗る」作業が全てではありません。むしろ「塗る前」の作業が塗装の品質を決定するほど重要となります。

仕事内容



下地処理



スプレー塗装



ハケ塗装

仕事内容

下地処理

塗装の前処理として、下地処理が必須の作業です。グラインダー（回転工具）による研磨やブラスト処理と呼ばれる表面加工処理を行います。

下地処理を疎かにすると、塗装欠陥だけでなく内部で腐食（サビ）が発生してしまうため、重要な工程となります。



仕事内容

スプレー塗装

エアレス塗装機と呼ばれる空気圧を利用した機械を使用して塗料を霧状にして吹き付ける作業です。

塗装箇所に対して均一に塗料を塗ることができるだけでなく、綺麗に塗ることができます。ただし均一に塗装を行なうには一定の技量が必要な難しい作業となります。



仕事内容

刷毛（ハケ）塗装

鉄板の繋ぎ目や鋭角となる部分などは、スプレー塗装では塗料が付着しにくいいためハケによる塗装を行ないます。

地味な作業に見えますが、国際的な塗装施工ルールにおける必須作業であり、塗装欠陥を防ぐ重要な工程になります。



仕事環境について

屋外環境での作業

屋外での現場作業。
安全作業のための保護具装着。



仕事環境

現場の作業環境

建屋内での作業もありますが、作業現場の中には直射日光の当たる屋外になります。そのため「夏は暑く」、「冬は寒い」という環境です。

特に真夏は、熱中症対策として頻繁な休憩、無理をさせない作業指示などを行なっています。



仕事環境

粉じん・有機溶剤

下地処置を行なう際は粉じんが舞い、塗装では有機溶剤ガスが発生する環境となるため、保護マスクなどの安全保護具を着用します。



仕事のやりがい

壮大なものづくり

完成に向けて全員で塗りあげていく船舶。
出来上がった時の達成感は格別です。

仕事のやりがい

150m以上のものづくり

弊社で塗装する船舶は長さが150mを超えるサイズとなるため、完成した時の達成感は大きくなります。

また塗装は仕上がりを間近で見ることができるので、自分が「作った！」という意識を強く持てます。

一般のものづくりとスケールが違う世界ですが、完成したときのスケールも段違いなものになります。



人材育成について

知識・技能は入社後の教育で

新社会人としての一般的な知識だけでなく、
塗装に関する知識や技能などを入社後の研
修で学んでいただきます。

人材育成

新入社員研修

入社後1カ月間は新社会人に必要となるビジネスマナーをはじめとして、船舶・塗装に関する教育を実施しています。

また1年間のOJT研修を用意し、業務を通して塗装の技能習得を目指します。



人材育成

社内検定

塗装技術の見える化と技術向上を目指し、
当社独自の検定を行っています。

塗装に係わる各種技能と、作業に必要な知識
に関する検定となっています。

またこの検定で取得した技能ランクに応じた
手当を支給しています。



キャリアパス



一般社員
～5年目

チームリーダー
～10年目

指導者
～20年目

監督者／管理職
21年目～

現場段取りおよび担当作業場の指示・指導。
工程や配員管理などの管理業務。
造船所等の関係者との交渉・協議。

現場作業および担当作業場の指示・指導。
工程や配員管理などの管理業務。

現場作業および専門知識の習得。
担当グループの下位者への指示・指導。

スプレーなど現場での実作業と基礎的な知識の習得。

取得資格一覧

業務に必要な資格は入社後に会社費用で取得が可能です。

種別	特別教育								塗装検査委員資格				消防						
資格名	職長教育・安全衛生責任者教育	職長・安全衛生責任者能力向上教育	安全管理者選任時研修	安全衛生推進者養成講習	化学物質管理者研修	化学物質管理者専門的講習	保護具着用管理責任者選任時研修	危険予知訓練（KYT）研修	リスクアセスメント担当者養成研修	ワイヤーロープ安全点検基準講習	NACE LV 1	NACE LV 2	NACE LV 3	FROSION LV II	FROSION LV III	危険物取扱者 甲種	危険物取扱者 乙種 四類	普通救命講習 Ⅰ	甲種防火管理者講習

※ その他にも様々な資格を取得します

取得資格一覧

業務に必要な資格は入社後に会社費用で取得が可能です。

種別	免許・資格							技能講習														
資格名	第一種衛生管理者	一級塗装技能士（鋼橋塗装作業）	二級施工管理技士（土木）（鋼構造物塗装）	第一種電気工事士	第二種電気工事士	第三種冷凍機械責任者	クレーン・デリック（クレーン）	移動式クレーン運転士	有機溶剤作業主任者	玉掛け	高所作業車運転	フォークリフト運転	特定化学物質作業主任者	特定化学物質及び四アルキル鉛等	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	床上操作式クレーン運転	小型移動式クレーン運転	ガス溶接	足場の組立て等作業主任者	はい作業主任者	乾燥設備作業主任者	車両系建設機械（整地・運搬等）

※ その他にも様々な資格を取得します

福利厚生施設

対象勤務地：尾道市、長崎市、坂出市

広島県尾道市・長崎県長崎市・香川県宇多津町
に独身寮・家族社宅を保有しています。

遠方からの就職等で活用いただけます。

寮 費：21,000円/月（水道光熱費込み）

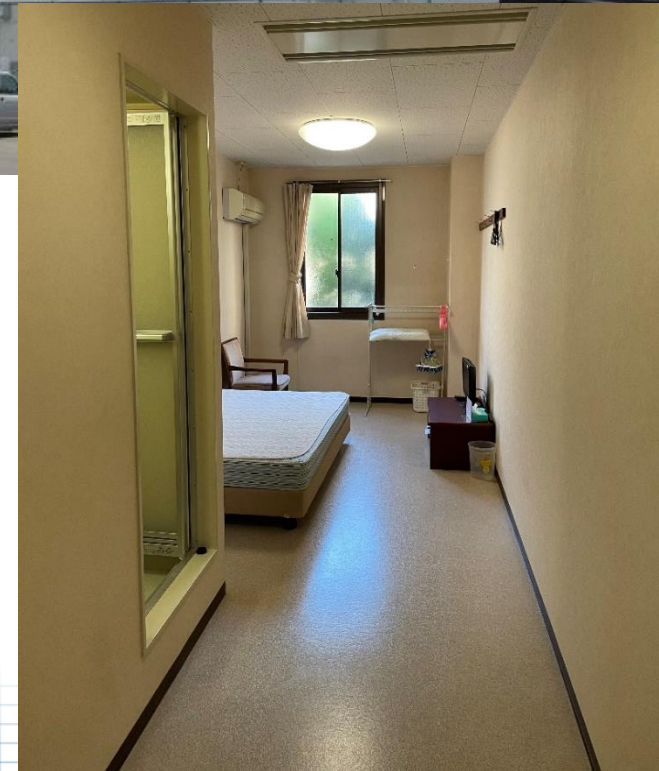
設 備：エアコン・ベット 備付

共同洗濯機あり

インターネット個人契約必要

駐車場：無料

食 事：朝食 250円、夕食 500円



福利厚生施設

対象勤務地：横須賀市、平生町

神奈川県横須賀市および山口県平生町では一般のアパートを会社が借上げする方法で住居のサポートを行なっています。

寮 費：16,000円/月（水道光熱費 個人負担）

※ 敷金・礼金・火災保険料などは会社が負担

部屋例：1K（25㎡程度）

家賃 6～7万円（関東地域）



会社見学

各拠点にて会社見学を随時対応しております。実際の現場を見ていただき、作業環境や雰囲気、船のスケール感などを感じていただきます。

またWEBでの説明にも対応可能です。

問合せ先

担当：総務部 採用担当
村上、龍王

メール：recruit@nakata-mac.co.jp

電話：0848-20-1200

FAX：0848-20-1201

